

結果の要約

1 産業

島根県の平成17年の15歳以上就業者数370,178人を産業小分類^(注1)別にみると、「建設業」が42,670人(15歳以上就業者数の11.5%)と最も多く、次いで「農業(農業サービス業を除く)」が30,923人(同8.4%)、「病院」が12,649人(同3.4%)、「学校教育(専修学校,各種学校を除く)」が12,480人(同3.4%)、「老人福祉・介護事業(訪問介護事業を除く)」が10,335人(同2.8%)、「市町村機関」が8,755人(同2.4%)、「道路貨物運送業」が7,722人(同2.1%)、「食堂,そば・すし店」が7,416人(同2.0%)、「各種食料品小売業」が6,392人(同1.7%)、「児童福祉事業」が6,137人(同1.7%)などとなっている。(表1)

また、平成12年と17年の就業者の増減を産業小分類別に比べてみると^(注2)、増加率が最も高いのは「労働者派遣業」の293.3%増で、次いで「障害者福祉事業」が75.3%増、「老人福祉・介護事業(訪問介護事業を除く)」が69.5%増、「電子計算機・同附属装置製造業」が60.8%増、「調味料製造業」が59.8%増、「他に分類されない事業サービス業」が51.7%増、「その他の社会保険・社会福祉・介護事業」が48.6%増、「児童福祉事業」が29.8%増、「書籍・文房具小売業」が21.6%増、「廃棄物処理業」が19.9%増などとなっている。

一方、減少率が最も高いのは「電気通信業」の67.7%減で、次いで「家具製造業」が55.0%減、「機械修理業(電気機械器具を除く)」が51.4%減、「衣服・その他の繊維製品製造業」が42.4%減、「その他の窯業・土石製品製造業」が42.3%減、「鋳業」が40.9%減、「喫茶店」が38.4%減、「林業」が38.2%減、「電子部品・デバイス製造業」が36.3%減、「その他の機械器具卸売業」が34.2%減などとなっている。(表2)

(注1) 日本標準産業分類(平成14年3月改訂)の420の小分類を国勢調査の集計用に再編成した228区分。

(注2) 平成12年,17年とも就業者数が500人未満の区分を除く。

表1 就業者数の多い産業小分類 上位20位 - 島根県 (平成17年)

順位	産業小分類	就業者数 (人)	割合 (%)	順位	産業小分類	就業者数 (人)	割合 (%)
	15歳以上就業者数	370,178	100.0				
1	建設業	42,670	11.5	11	電子部品・デバイス製造業	5,923	1.6
2	農業(農業サービス業を除く)	30,923	8.4	12	協同組合 (他に分類されないもの)	5,514	1.5
3	病院	12,649	3.4	13	他に分類されない小売業 2)	5,447	1.5
4	学校教育 (専修学校, 各種学校を除く)	12,480	3.4	14	宿泊業	5,442	1.5
5	老人福祉・介護事業 (訪問介護事業を除く)	10,335	2.8	15	他に分類されない 事業サービス業 3)	4,958	1.3
6	市町村機関	8,755	2.4	16	自動車小売業	4,743	1.3
7	道路貨物運送業	7,722	2.1	17	都道府県機関	4,735	1.3
8	食堂, そば・すし店	7,416	2.0	18	衣服・その他の 繊維製品製造業 4)	4,643	1.3
9	各種食料品小売業 1)	6,392	1.7	19	土木建築サービス業	4,429	1.2
10	児童福祉事業	6,137	1.7	20	一般診療所	4,397	1.2

- 1) 食料雑貨店, 駅売店(各種食料品を販売するもの)など
 2) 花屋, 中古品小売業など
 3) 包装業, メーリングサービス, シルバー人材センターなど
 4) 成人男子・女子服製造業, 寝具製造業, 靴下製造業など

表2 就業者数の増減率が高い産業小分類 上位10位 - 島根県 (平成17年)

順位	産業小分類	就業者数(人)		増減率 (%)
		平成17年	12年 1)	
	15歳以上就業者数	370,178	389,343	-4.9
増 加	1 労働者派遣業	2,045	520	293.3
	2 障害者福祉事業	2,093	1,194	75.3
	3 老人福祉・介護事業(訪問介護事業を除く)	10,335	6,097	69.5
	4 電子計算機・同附属装置製造業	1,450	902	60.8
	5 調味料製造業	505	316	59.8
	6 他に分類されない事業サービス業 2)	4,958	3,268	51.7
	7 その他の社会保険・社会福祉・介護事業 3)	2,865	1,928	48.6
	8 児童福祉事業	6,137	4,727	29.8
	9 書籍・文房具小売業	2,874	2,363	21.6
	10 廃棄物処理業	2,154	1,797	19.9
減 少	1 電気通信業	233	722	-67.7
	2 家具製造業	375	833	-55.0
	3 機械修理業(電気機械器具を除く)	413	850	-51.4
	4 衣服・その他の繊維製品製造業 4)	4,643	8,064	-42.4
	5 その他の窯業・土石製品製造業 5)	534	925	-42.3
	6 鋳業	442	748	-40.9
	7 喫茶店	659	1,070	-38.4
	8 林業	712	1,153	-38.2
	9 電子部品・デバイス製造業	5,923	9,293	-36.3
	10 その他の機械器具卸売業 6)	2,084	3,167	-34.2

- 注) 平成12年, 17年とも就業者数が500人未満の区分を除く。
 1) 日本標準産業分類第11回改訂(平成14年3月)に伴う組替集計結果による。
 さらに一部の産業分類については, 平成17年国勢調査で用いた産業分類に合わせて組替えを行った。
 2) 包装業, メーリングサービス, シルバー人材センターなど
 3) 更生保護施設, 訪問介護事業所など
 4) 成人男子・女子服製造業, 寝具製造業, 靴下製造業など
 5) 石材製造業, 研磨布紙製造業など
 6) 農業用機械器具卸売業, 建設機械卸売業など

2 職 業

島根県の平成 17 年の 15 歳以上就業者数 370,178 人を職業小分類^(注1)別にみると、「一般事務員」が 49,860 人(15 歳以上就業者数の 13.5%)と最も多く、次いで「農耕・養蚕作業者」が 29,638 人(同 8.0%)、「販売店員」が 19,076 人(同 5.2%)、「会計事務員」が 14,383 人(同 3.9%)、「調理人」が 11,173 人(同 3.0%)、「自動車運転者」が 9,773 人(同 2.6%)、「看護師」が 9,312 人(同 2.5%)、「商品販売外交員」が 8,473 人(同 2.3%)、「土木作業者」が 8,018 人(同 2.2%)、「介護職員(治療施設, 福祉施設)」が 7,399 人(同 2.0%) などとなっている。(表 3)

また、平成 12 年と 17 年の就業者の増減を職業小分類別に比べてみると^(注2)、増加率が最も高いのは「介護職員(治療施設, 福祉施設)」の 108.8%増で、次いで「その他の定置機関・機械及び建設機械運転作業者」が 91.8%増、「ホームヘルパー」が 75.7%増、「他に分類されない製造・制作作業者」が 54.3%増、「他に分類されないサービス職業従事者」が 49.4%増、「陸上荷役・運搬作業者」が 47.4%増、「歯科衛生士」が 39.0%増、「プラスチック製品成形・加工・仕上作業者」が 33.7%増、「郵便・通信事務員」が 32.7%増、「保育士」が 28.2%増などとなっている。

一方、減少率が最も高いのは「半導体製品製造作業者」の 75.7%減で、次いで「電子計算機等オペレーター」が 64.1%減、「その他の採掘作業者」が 46.0%減、「育林作業者」が 42.7%減、「ミシン縫製作業者」が 42.0%減、「建築技術者」が 39.6%減、「その他の衣服・繊維製品製造作業者」が 39.3%減、「管理的公務員」が 37.9%減、「建設機械運転作業者」が 33.7%減、「土木・測量技術者」が 32.5%減などとなっており、職業大分類の「生産工程・労務作業者」に含まれる職業が多くなっている。(表 4)

(注 1) 日本標準職業分類(平成 9 年 12 月改訂)の 364 の小分類を国勢調査の集計用に再編成した 274 区分。

(注 2) 平成 12 年, 17 年とも就業者数が 500 人未満の区分を除く。

表3 就業者数の多い職業小分類 上位20位 - 島根県 (平成17年)

順位	職業小分類	就業者数 (人)	割合 (%)	順位	職業小分類	就業者数 (人)	割合 (%)
	15歳以上就業者数	370,178	100.0				
1	一般事務員	49,860	13.5	11	電気機械器具組立作業	5,815	1.6
2	農耕・養蚕作業	29,638	8.0	12	会社役員	5,504	1.5
3	販売店員	19,076	5.2	13	配達員	5,503	1.5
4	会計事務員	14,383	3.9	14	外交員	5,499	1.5
5	調理人	11,173	3.0		(商品, 保険, 不動産を除く)		
6	自動車運転者	9,773	2.6	15	他に分類されない 労務作業 1)	5,473	1.5
7	看護師	9,312	2.5	16	清掃員	5,306	1.4
8	商品販売外交員	8,473	2.3	17	飲食物給仕・ 身の回り世話従事者	5,257	1.4
9	土木作業	8,018	2.2	18	小売店主	5,141	1.4
10	介護職員 (治療施設, 福祉施設)	7,399	2.0	19	大工	4,844	1.3
				20	保育士	3,923	1.1

1) 機械掃除員, ゴルフ場芝刈り作業員など

表4 就業者数の増減率が高い職業小分類 上位10位 - 島根県 (平成17年)

順位	職業小分類	就業者数(人)		増減率 (%)
		平成17年	12年 1)	
	15歳以上就業者数	370,178	389,343	-4.9
増 加	1 介護職員(治療施設, 福祉施設)	7,399	3,544	108.8
	2 その他の定置機関・機械及び建設機械運転作業 2)	631	329	91.8
	3 ホームヘルパー	1,878	1,069	75.7
	4 他に分類されない製造・制作作業 3)	1,653	1,071	54.3
	5 他に分類されないサービス職業従事者 4)	1,339	896	49.4
	6 陸上荷役・運搬作業	983	667	47.4
	7 歯科衛生士	673	484	39.0
	8 プラスチック製品成形・加工・仕上作業	651	487	33.7
	9 郵便・通信事務員	1,343	1,012	32.7
	10 保育士	3,923	3,059	28.2
減 少	1 半導体製品製造作業	241	993	-75.7
	2 電子計算機等オペレーター	353	982	-64.1
	3 その他の採掘作業 5)	286	530	-46.0
	4 育林作業	756	1,320	-42.7
	5 ミシン縫製作業	3,026	5,218	-42.0
	6 建築技術者	1,383	2,290	-39.6
	7 その他の衣服・繊維製品製造作業 6)	912	1,502	-39.3
	8 管理的公務員	924	1,488	-37.9
	9 建設機械運転作業	1,659	2,503	-33.7
	10 土木・測量技術者	3,599	5,328	-32.5

注) 平成12年, 17年とも就業者数が500人未満の区分を除く。

- 1) 平成17年の職業分類により組み替えた15歳以上就業者数である。
- 2) 空気調節装置運転作業, 起重機合図作業など
- 3) 楽器組立作業, プラシ製造作業など
- 4) 犬・猫の美容師, レンタカー業主など
- 5) トンネル掘進作業, 石切出作業など
- 6) 帽子製造作業, 織物製品検査作業など